

白鷺教育会 姫路支部だより

令和元年7月13日発行・発行人 芦田 守

…平成から令和へ…

まもなく 白鷺教育会は創始120周年を迎えます

白鷺教育会 姫路支部会長 芦田 守



平成31年4月30日で平成の時代が終わり翌5月1日から新元号「令和」が始まりました。新元号「令和」は、1200年余り前に編集された日本最古の歌集「万葉集」が出典であり、「人々が美しく心をよせ合う中で、文化が生まれ育つ」という意味が込められていると云われています。新しい御代となっても、素晴らしい日本の文化や伝統、寛容な気質等も受け継がれていく日本であって欲しいと思っています。

その改元後の5月6日、松田克彦姫路市教育長様ご臨席のもと中学校長会長 勝目徹哉議長による議事運営で、令和元年度の事業計画・予算が滞りなく承認されました。ご参加いただきました現職・退職会員の皆様、関係者の方々のお蔭だと感謝申し上げます。

また、総会後の懇親会も盛り上がり現職会員と退職会員の交流も進んだ感がありました。大型連休の最終日に総会を催すことで、参加者数を心配していましたが杞憂となりました。

さて、総会時のご挨拶で申し上げた「白鷺教育会 120周年記念事業」に関して会員の皆様方にご協力いただきたいことがあります。昨年度の本部評議員会にて120周年事業の推進が承認され、周年事業実行委員会が組織されました。そして、記念事業として3つの事業が決定しました。記念事業推進経費は特別会計を充てることが検討されましたが、現在保有の特別会計すべてを支出することは難しい会計状況となっています。

そのため、各会員に若干の費用負担をお願いしなければならなくなりました。現職会員の皆様には、校長会等の場で説明しご理解をいただく機会がありますが、退職会員の皆様には、文書等でのお知らせやお願いしかありません。詳細は後日お知らせいたしますが、記念事業を成功に導けるようご支援とご協力をお願いいたします。

姫路支部の会員が大半を占める白鷺教育会の特別事業である120周年の記念事業です。その目標に向かって一致団結できる姫路支部でありたいと願っています。総会で承認された姫路支部の様々な事業とともに、120周年記念事業の成功を目指す令和元年の幕開けです。ご理解とご協力をよろしく申し上げます。

令和元年度 新入会員



長谷川暁 (船場小)	箭吹英信 (手柄小)	田邊篤史 (網干小)	加納妙子 (的形小)
高井達矢 (大塩小)	中安圭三 (古知小)	西岡 徹 (安富南小)	長谷川潔 (広嶺中)
後藤光憲 (書写中)	坂井敬典 (山陽中)	黒田直樹 (飾磨中部中)	日野秀俊 (広畑中)
琴地亮治 (家島中)	島田 裕 (坊勢中)	吉田宏伸 (鹿谷中)	
中嶋優起 (学校指導課)	高田昌利 (健康教育課)	西尾達也 (教育研修課)	
石尾俊之 (教育研修課)	嵐佳菜子 (育成支援課)	喜谷智行 (姫路科学館)	



令和元年度 支部総会開催



超大型連休最終日の5月6日、令和元年は99名の参加者のもと、姫路支部総会を無事終えることができました。はじめに、芦田会長から、白鷺教育会支部会則2条に基づいて本会の目的の再確認と、令和2年度に迎える白鷺教育会120周年の本部記念事業の内容説明並びに寄付のお願いがありました。

来賓の姫路市教育長 松田様からは、グローバル化、AI化が進む中で、より一層、集団の中で切磋琢磨させて確かな知識、思考力、判断力を育てていかねばならないとのお話がありました。その後、勝目議長の司会のもと議事はスムーズに進行し、平成30年度事業・会計報告に続き、令和元年度事業計画・予算案、新役員が承認されました。最後にこれからの教育を支える新入会員の紹介があり、令和の時代も好スタートを切ることができました。

(広報部 坂田 紀子)

「白鷺教育会総会に参加して」

この度、白鷺教育会総会に迎えられ、この会の歴史と伝統に驚き、共に学ばせていただけることを願って参加させていただきました。1901年(明治34年)に兵庫縣姫路師範学校の同窓会「白鷺会」から始まり、誠に意義深く、素晴らしい限りです。2020年には120周年を迎えることとなり、白鷺教育会の新たなる飛躍に賛同させていただけることに慶ばしい限りであり、心から感謝いたします。

120年の長きにわたり着実な歩みを続けてこられましたこの会は、多岐にわたり先輩の先生方々のご活躍と温かいご支援とご協力によるものと心から敬意を表するところでございます。特に中学校教育におきましては、将来を担う生徒たちの学ぶ意欲の向上と多様化、高度成長化が進む社会に柔軟に対応できる能力を因るため、教育内容の充実と教育環境の整備をより一層進めておられました。この白鷺教育会に参加させていただいた時を契機に、今後、ますます多様化する教育課題に積極的に取り組めるよう努力し、地域に開かれた学校づくりと未来に柔軟な発想ある生徒たちの育成を目指し、大いに努力しようと思えます。

最後に、白鷺教育会の益々の発展と人の心がわかる温かみのある人づくりにつながりますよう祈念し、謹んで厚くお礼申し上げます。

書写中学校 教頭 後藤光憲



「令和に受け継いでいく」

平成から令和へ 時代が新しくなりました。昭和から平成に変わったとき、まだ学生だったこともあり、時代が新しくなるということをもそれほど深く考えませんでした。どちらかという、昭和天皇の崩御に伴い、世の中全体が自粛ムードに包まれていたことを記憶しています。今回は今までにない10連休になったこと、生前退位であったことなど、日本中の国民が時代の変わり目をいろいろな思いで過ごしたのではないのでしょうか？

時代が変わる大きな節目となった10連休最後の日に、白鷺教育会姫路支部総会、懇親会に参加させていただきました。芦田会長様のご挨拶のなかで、「2020年に120周年を迎えること」「先輩がやってきたことを次の時代に受け継いでいくことが大切である」という言葉が心に残りました。「先行きの見えない時代にどのような子どもを育てるのか」時代がどんなに変わっても、教育が担っている責任の重さは変わることはないでしょう。時代が変わる節目に教育行政に関わっていることに感謝し、先輩の先生方が築いてこられたその歴史の重みを感じ、今の自分にできることを着実に積み重ねながら、次の時代へ引き継ぐことができるよう精一杯努力していきたいと感じました。

懇親会では、大先輩の先生方から様々なお話がありました。日頃、仕事に追われ大切なものを見失いがちになっている自分に気付くことができました。これからも多くの方々とのつながりを大切に、自分自身を磨いていきたいと思えます。ありがとうございました。

健康教育課 指導主事 長尾美香

現職研修会

— 地域の学校支援 —

白鷺教育会姫路支部は120年の歴史がある地域の教育文化団体として、毎年、会員の教職経験や教育英知の継承、発展を目的とする教育文化誌『提言』の発刊のほか、会員相互の教育研究、職能研修の場として『現職研修会』を実施し、地域の教育支援、学校支援の事業を進めております。

本年度も、昨年に引き続き次の4講座を開講して、現職の先生方の主体的な研究・研修を支援するとともに、できるだけ先輩会員の貴重な教職経験や専門性などを教育現場の課題解決に役立てることも考えていきます。

会員の方々には本会の研修講座について格別のご理解と協力をお願いするとともに、現職の先生方には自らの教師力の向上のため、より多くの参加を期待しております。

授業改善講座

(小学校)

小学校国語教室入門講座

日時 8月10日(土) 9:00~12:00

場所 姫路市教育会館

講師 環太平洋大学教授
長谷 浩也先生

分科会講師

前田 貴代先生 (大津小学校)

小林 智美先生 (妻鹿小学校)

谷口 祥子先生 (青山小学校)

学級経営講座

(小・中学校)

よりよい学級づくり

日時 8月23日(金) 18:20~20:00

場所 広峰公民館

講師 芦田 守先生 (元校長)

教職基礎講座

(姫路教師塾)

「教師力」を高める

日時 第2・第4金曜日 18:00~20:00
(20回講座)

場所 広峰公民館

講師 白鷺教育会姫路支部役員

受講には事前の申し込みが必要です。
(申し込み方法等は各講座の案内をご覧ください。)

学校運営講座

(管理職等)

学校経営(運営)を考える
理論と実際(課題、法規)

日時 7/26, 8/2, 8/16 18:20~20:00

場所 イーグレ姫路

講師 石原 義行先生(元校長)
田中 智也先生(元校長)
進藤 正洋先生(元校長)

姫路支部会員数 636名
(R1、5月1日現在)

物故者のお知らせ (33号以降)

岩竹 昭 (昭23) 平成30年7月 吉田 武男 (昭30) 平成31年3月
田井 敏司 (昭34) 平成31年2月 藤井三千男 (昭40) 平成31年3月

心よりご冥福をお祈りいたします

退職会員交流会

平成30年度 第12回 退職会員交流会を終えて

大安吉日の3月16日、総社会館「播磨の間」に於いて、平成30年度 第12回 退職会員交流会を実施しました。今回は平成最後の交流会で、47名の会員の皆様に集まっていただくことができました。

開催にあたり、高岡 保宏 白鷺教育会会長、並びに、山下 広中学校長会会長、向井 俊仁 小学校長会会長の三名の先生方からご挨拶をいただきました。

乾杯の後の懇親会では、和やかな雰囲気の中、お互いの近況や思い出話で盛り上がり、年代を超えた会員同士の絆がより深まる交流会になったのではないのでしょうか。

次回の第13回退職会員交流会は、令和2年3月14日(土)、総社会館にて開催予定です。新元号初の記念すべき退職会員交流会となります。是非、お誘い合わせの上ご参加ください。お待ちしております。
(厚生部 平田己江子)



令和元年度 白鷺教育会姫路支部役員

会 長	芦田 守			
副 会 長	進藤 正洋	青井 知子	谷口 和良	魚住 妙子
推 進 委 員	横内 恵	坂田 紀子	藤井三津子	井上 妙子
	平田己江子	菅原 勝則	田中 智也	原田 貞雄
顧 問	平野 成介			
支部 委員長	本田 壽彦			
監 事	芝 雅司	山添 俊和		

〈 活 動 組 織 〉

総 務	田中 智也	原田 貞雄		
研 修	進藤 正洋	谷口 和良	横内 恵	菅原 勝則
厚 生	魚住 妙子	平田己江子		
広 報	青井 知子	坂田 紀子	藤井三津子	
庶務・会計	井上 妙子			

編集後記

川崎市でスクールバスを待っていた小学生らが、刃物を持った男に次々と刺され、2人が亡くなりました。たった一つしかない命を奪われるようなむごいニュースが毎日のように報道され、心痛むこの頃です。

本年も多数の新入会員を迎え 総会を終えることができました。研修会の案内や、総会、退職会員交流会の様子を中心とした「姫路支部だより34号」をお届けいたします。
(広報部 青井知子・藤井三津子・坂田紀子)